

社会福祉法人いづみ 事業の特徴

① 生涯支援



② 重度障害児・者への支援

法人いづみが支援する障害の当事者は重度の肢体不自由児・者が中心です。益々重度で医療的ケアの必要な方たちの増加を目線に入れて、医療機関との連携をとりながら、看護体制に重点を置き、一方で支援職員のケア技術の向上に注力し、併せてPT・OT等の専門職を加えて、福祉サービスの更なる重層化を図っていきます。

③ 増大する施設利用希望者への対応

東村山近辺の地域で、重度の肢体不自由児・者を受け入れる能力のある施設は多くありません。その中で当法人に託される使命は大きいと云わざるを得ません。当法人は、各施設・各事業の受入能力や事業規模は十分ではありませんが、改造、改修、新築によって拡大しています。今後共、福祉サービスの量と質を落とすことなく施設・事業運営の合理化・効率化を進め、法人全体の経営体力と財務体質を増強し、着実に事業の強化を行うと同時に新規事業の積極的開発を進め、増大する利用希望に対応していきます。